

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2023年度第7回（10月）理事会議事録

- ◇日 時： 2023年10月12日（木）19時00分～20時10分
 ◇会 場： 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所
 ◇出席者： 増田、上田、山西、梶、久保田、山田、安保、谷川、岡本、上地、赤木、
 是永、堀田、佐藤、豊田、喜舎場、藪、竹村、柴監事、井戸田監事、高田
 参与、竹浦参与
 ◇議 長： 増田

【 討議内容 】

I. 行動報告（9月分）

日	行動内容	役員名
4	手話講習会 2023⑤	赤木
6	議決権行使サイト制作依頼のため の面談	山田
10	日臨技近畿支部臨地実習講習会	竹浦
10	令和5年度 みんなの健康展（吹 田市）	是永
11	手話講習会 2023⑥	赤木
12	第1回 大臨技学会 実行委員会	増田、上田、安保、佐藤、豊田 (Web)上地
13	大阪府治験環境関係者会議	増田
14	理事会	増田、梶、山西、上田、安保、久保田、山田、谷 川、岡本、上地、佐藤、是永、堀田、赤木、 喜舎場、藪、豊田、柴、井戸田、竹浦、高田
15	大臨技大放技合同フォーラム準 備会議	増田、岡本、喜舎場、赤木
15	組織部会	増田、谷川、是永、堀田 (Web)上田、藪
17	タスク・シフト/シェア講習会	上田、谷川、是永、堀田、赤木、豊田
19	渉外部会	岡本、赤木、喜舎場 (Web)上田
20	総務庶務・広報編集・会計部会	梶、久保田、山田、上地、佐藤、堀田、藪、赤木、 喜舎場、豊田

		(web)是永
22	精度管理部会	山西、竹村 (Web) 是永
23	第 13 回 大臨技がんフォーラム	増田、上田、安保、岡本、喜舎場、豊田
23	日臨技理事会	高田
27	常務理事会	増田、梶、山西、上田、久保田、山田、安保
28	認知症研修会 打合せ	上田、堀田 (Web) 谷川、是永、藪
30	日臨技近畿支部 OB 会	増田、山田、上地、豊田、高田
30	一般社団法人 京都府臨床検査技師会 今井秀一氏・荻野和大氏 瑞宝双光章受章 祝賀会	梶、是永、井戸田、竹浦
30	中央地区オープンセミナー	増田、上田、安保、谷川、上地、堀田、藪、豊田

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉(報告者：梶副会長) 9月20日(水) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 2024 年新年互礼会開催案内について検討した。
- (2) 定時総会議決権について検討した。

〈広報編集部〉(報告者：山田常務理事) 9月20日(水) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 大臨技ニュース9月号 Web 版を発行した。
- (2) 大臨技ニュース10月号(第417号)の編集作業を行った。
- (3) ホームページの更新を随時行った。
- (4) 大臨技会報2023Web版を発行した。

2. 財務局

〈会計部〉(報告者：久保田常務理事) 9月20日(水) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 事務員9月給与を支給した。

3. 事業局

〈渉外部〉(報告者：上田副会長) 9月19日(火) Web 会議併用にて開催した。

- (1) 第13回大臨技がんフォーラムについて最終確認を行った。
- (2) 2023年度全国「検査と健康展」について検討した。
- (3) 手話講習会(中級編)について検討した。
- (4) リレー・フォー・ライフジャパン大阪あさひについて確認した。
- (5) 2023年度冬季献血推進活動(通算61回)について検討した。

(6) 2023 年度大放技・大臨技合同フォーラムについて確認した。

(7) 理事会報告を行った。

〈組織部〉(報告者：上田副会長) 9月15日(金) Web 会議併用にて開催した。

(1) タスク・シフト講習会受講後のアンケート実施について協議した。

(2) 教育機関へのシミュレーターの貸出について説明した。

(3) 施設連絡責任者会議(11/3開催)について協議した。

(4) 検査説明講習会(11/11開催)について協議した。

(5) 集音マイクの貸出運用について協議した。

(6) 9/30 中央地区地域オープンセミナーを開催した。

〈学術部〉(報告者：安保常務理事) 部会開催無し

(1) 第7回大臨技医学検査学会実行委員会キックオフミーティングを開催した。

〈精度管理部〉(報告者：竹村理事) 9月22日(金) Web 会議併用にて開催した。

(1) 標準化サーベイ試料作製に等について検討した。

(2) 統計セミナー開催について検討した。

(3) 標準化サーベイ報告会の開催日等について検討した。

III. 報告事項

1. 職務執行状況報告について(会長・副会長・常務理事)

(1) 増田会長、梶副会長、上田副会長、山西副会長、山田常務理事、安保常務理事、久保田常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

(2) 2023年9月における役員行動報告・役員各部報告があった。

2. 2023年9月事業開催状況報告について(梶副会長)

(1) 上記について資料が示され確認した。

(2) 渉外部事業で募集人数が提示されていないものは会場の収容人数を記入することにより参加率が表記できるので事業によってはその対応をとる。

3. 2023年8月予算執行状況について(柴監事)

(1) 全体の予算に対しての執行率は70%である。

(2) 執行率が低く10万円を超える未執行額があるところは当初計画していた事業の遅延か予算見積金額の誤りか見極めるように助言があった。

4. 備品管理台帳について(梶副会長)

(1) 大臨技で購入したもので事務所以外に保管されているものがあるので台帳で管理することにする。品名、台数、メーカー名、金額、購入時期など記載する。

(2) 年に1度、現物の確認をし作業者と作業日の記名も必要であると柴監事より提言があった。

(3) 大臨技として長期間使う備品・什器は管理台帳に掲載して運用する。

5. 日臨技理事会報告(高田参与)

- (1) 9月23日に第3回日臨技理事会があり内容について報告が提示された。
6. 令和5年度日臨技貢献賞の推薦について（梶副会長）
- (1) 表彰規程 第6条第1号により今回は該当者なしで報告する。
7. 第35回日本臨床微生物学会総会 学術集会アンケートのお願い（赤木理事）
- (1) 結核・抗酸菌検査に関する発表のため抗酸菌検査についてアンケートの依頼があり協力をお願いした。
8. その他
- (1) 全国「検査と健康展」について（喜舎場理事）
- ・11月12日（日）イオン藤井寺で開催するにあたり骨密度やエコー検査や簡易ヘモグロビン測定のための協力委員をお願いした。
 - ・協力委員について大臨技HPへ掲載する。

IV. 議 題

1. 令和6年新年互礼会について（上地理事）
- (1) 2024年1月7日（日）開催予定の新年互礼会スケジュールが示された。
- (2) 賛助会員への案内はメールにてGoogleフォームを配信する予定で、Googleフォーム案が示された。領収書要否についても記載できるようにしている。
- (3) 大臨技会員と賛助会員はPassMarketを利用して参加費を徴収する予定である。
- (4) 来賓と大臨技元役員は従来通り往復ハガキで出欠をとる。
- (5) 10月26日（木）18時半に会場見学を予定しているので希望者は上地理事まで連絡する。
- (6) 料理のグレードが違う2つの予算案が提示された。料理の注文数は多くて予定参加者の8割程度でいいのではないかという意見があった。
- (7) 案内状を送付する名簿が示された。議員については現議員のみでいいのではないかという意見があった。
- (8) 各部門の部門長か副部門長には参加してもらうようにする。
2. 第7回大臨技医学検査学会について（安保常務理事）
- (1) テーマは「臨床検査技師の働きがい改革～多様化する業務への対応～」である。
- (2) 会場見学を行い、コマ割りを行っている。
- (3) 学会のポスターが示された。地図に方角を追記することで承認された。
- (4) フェイスブックやInstagramを利用して広報をすることが承認された。
- (5) 一般演題の募集期間は10月16日から11月17日の予定であるが最終締め切りは年内まで延長することもある。
- (6) 趣意書は事務局で作成する。

- (7) 一斉メールで案内することも承認された。
3. 第 63 回日臨技近畿支部医学検査学会について (梶副会長)
- (1) 日臨技への開催届と企画申請書の提出について高田参与が確認する。
- (2) 準備のため第 62 回日臨技近畿支部医学検査学会 (和歌山) を視察する費用は予算計上できる。
- (3) 運営費は 3 月 31 日の会員数で金額が確定し 4 月末頃支部学会指定口座へ振込される予定である。
- (4) コンベンション会社 4 社に見積を依頼したが 2 社より辞退があり日本旅行と (株) メッドから提出してもらった。
- (5) 国際会議場へは今月末までに予約する必要がある。
- (6) 会場の確保については、和歌山学会を参考に決定する。
4. 第 62 回日臨技近畿支部医学検査学会での広報活動について (増田会長)
- (1) 第 63 回日臨技近畿支部医学検査学会の仮ポスター・ちらし案が示され承認された。
- (2) 広報活動実施者には交通費は支給される。
5. 糖尿病療養指導部会の共催申請について (上田副会長)
- (1) 開催日が令和 6 年 2 月 4 日に変更になり、広報費はノボノルディスクファーマ社負担すると追記したものが申請され承認された。
- (2) 次年度以降は共催を避けることを再確認した。
6. 第 73 回日本医学検査学会 in 金沢 ポスター、ちらしの発注について (梶副会長)
- (1) ポスター 450 枚 (各施設 1 枚)、ちらし 1,800 枚 (各施設 3 枚) を発注することが承認された。
7. 2024・2025 年大臨技役員選出委員会メンバーについて (梶副会長)
- (1) 新しく北地区に西野勝氏、中央地区に北爪玲子氏、南地区に寺西広樹氏、前田岳宏氏が選任され承認された。
8. 健活 10 参画について (上田副会長)
- (1) 渉外部より大阪府の健活 10 に参画してはどうかと提案があった。
- (2) 過去にも渉外部は参画しており他の保険医療関係団体も参画しているので問題はないということで承認された。
- (3) 総会等へは原則、会長が出席することとした。
9. 日臨技政策渉外調査登録について (梶副会長)
- (1) 前年度と同様に大病院は大阪公立大学医学部附属病院 (安保常務理事)、中病院 1 は枚方公済病院 (藪理事)、中病院 2 は阪南中央病院 (喜舎場理事)、小病院は大阪旭こども病院 (梶副会長) をお願いすることで承認された。
10. 日臨技近畿支部、恒温槽の貸出について (安保常務理事)
- (1) 輸血部門より近畿支部輸血実技研修会で使用するために恒温槽を貸出して

ほしいと依頼があった。

(2) 大臨技所有物でオーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス社が保管しているとのことである。

(3) 現物や所有権を確認して大臨技所有のものであれば借用願いを提出してもらい承認することにする。

(4) 他に大臨技所有で共用使用できる備品がないか確認しておく。

11. 関西万博の催事参加について（増田会長）

(1) 2025年日本国際博覧会の催事施設概要が示された。

(2) 施設利用料や会場を確認して来月理事会で対応を考える。

12. その他

(1) 地域ニューリーダー育成研修会について（谷川理事）

・組織部で事業計画をして予算をとったが事業が集中しているため今年度は見送ることになると申し出があり承認された。